

賃貸顧客管理システム「ノマドクラウド」、IT導入補助金2022 対象ツールに認定 LINE連携、AIチャットや各種カスタマイズを含む、導入費用の最大1/2が補助対象に

テクノロジーで不動産の賃貸取引をなめらかにするイタンジ株式会社は、不動産賃貸業務のDXサービス群「ITANDI BB +（イタンジビービー プラス）」の顧客管理・自動物件提案システム「ノマドクラウド（<https://lp.itandibb.com/crm/>）」が、経済産業省が推進する「IT導入補助金2022」の補助金対象ITツールとして2年連続で認定されましたことをお知らせいたします。



◆ 概要

IT導入補助金は、中小企業・小規模事業者等の積極的なITツール導入を支援するため、事業費等の経費の一部を補助等することによって生産性向上を図ることを目的とした補助金です。

「ノマドクラウド」は『通常枠A類型（補助金額30万円～150万円未満）』に該当しており、LINE連携やAIチャット、各種カスタマイズを含む総事業費用に対し補助率1/2（最大150万円未満）までの補助金交付を受けることができます。

補助金の申請には複数の要件を満たす必要があります。詳しいご説明は、以下までお問合せください。

◆ IT導入補助金に関する不動産会社様からのお問い合わせ

TEL：03-6441-3954（土日祝日を除く10:00～18:00）

IT導入補助金担当：sales@itandi.co.jp

◆ 顧客管理・自動物件提案システム「ノマドクラウド」とは

<https://lp.itandibb.com/crm/>

入居希望者の希望条件にあった物件情報を自動で配信する追客機能、シンプルで使いやすい顧客管理（CRM）・営業管理機能、チャットやLINEでのコミュニケーション機能、入居希望者専用マイページの生成など多機能を搭載した、賃貸不動産仲介会社向けの顧客管理・自動追客システムです。現在、全国の賃貸不動産仲介会社 約1,400店舗で導入、累計利用者数は560万人を突破しています。

また、2022年3月に提供開始された、不動産物件ポータルサイトなど（※1）を通じた入居希望者からの問い合わせに対し、管理会社が入力したITANDI BBの物件情報を使って自動で空室状況の確認、内見日時の調整、初期費用の計算（※2）などを行い即座に自動返信をする「物確即レス機能」により、初回対応に必要な全てのフローにおいて人を介さず完結させることが可能になりました。（※3）

イタンジは、「ノマドクラウド」の発展を通じて賃貸不動産業界のDX推進に貢献し、賃貸不動産事業者の業務効率化を支援すると同時に、入居者のよりなめらかな部屋探し体験を実現します。



「ノマドクラウド」画面イメージ

- (※1) 一部対応していない物件ポータルサイトもあります
 (※2) 初期費用は概算となります
 (※3) 本機能は、ITANDI BBの物件データベースに登録されていない物件ではご利用いただけません
 参考プレスリリース：https://www.itandi.co.jp/news_posts/853

◆ イタンジ 概要

社名：イタンジ株式会社

代表者：代表取締役 野口 真平

URL：<https://www.itandi.co.jp/>

本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー 40 F

設立：2012年6月

資本金：3,600万円

事業内容：

- ・リアルタイム不動産業者間サイト「ITANDI BB（イタンジビービー）」の開発、運営
- ・不動産賃貸業務のDXサービス群「ITANDI BB+（イタンジビービー プラス）」の開発、運営
- ・セルフ内見型お部屋探しサイト「OHEYAGO（オヘヤゴー）」の開発、運営